

花

一年	筆順	一	サ	サイ	花
オ	カ	ナ	イ	イ	花
ク	ハ	ナ	イ	イ	花

成り立ち

中ヒ ↓ 中ヒ ↓ ハヒ ↓ ハヒ ↓ + ハヒ ↓ 花

ひとがたおれてしまふことをあらわし、"ばける"（まつた
くちがつたすがたにかわること）"といふにつけられる
"化"と、"くさ"のかたちをあらわし、"くさ"のいみ
の"せん"とをくみあわせた字で、「くさがばけたすがた」
の"はな"をあらわした字です。

花はうつくしいので、"うつくしいもの" "うつくしい
じよせい"をあらわすのにつかわれます。

使い方

▽ただ、"花見"といえば、それは"さくらの花"のこと
です。むかしの人は「花はさくら木」といました。
▽さくらの花のさくころにおおい、"うすぐもり"のてん
きを"花ぐもり"といいます。

▽しぜんのうつくしいけしきを"花鳥風月"といい、人
びとはむかしから、これをたのしんできました。

▽花見（はなみ）（ときのうつりにしたがつてさく花の、さくさせ
つとところとをかきしるしたもの）

▽花水（はなみず）（中に花を入れてこおらせた水）

▽花形（はながた）（花の形、または"花のもよう"といふにこの
とばですが、"人気のある人"のことをいいます。いま
ではスターといいます。）

▽花曆（はなごよみ）（ときのうつりにしたがつてさく花の、さくさせ
つとところとをかきしるしたもの）

▽花便り（はなびんり）（花のさいたようすをしらせるたより）

▽花冷え（さくらの花のさくころにくるさむさのことを
いいます。）

▽造花（はなつくり）（かみやぬのなどで造つた花のこと。造り花。）

▽生花（せいか）（花がさくこと。「花が開く」といういみ）

▽開花（はなづか）（花がさくこと。「花が開く」といういみ）

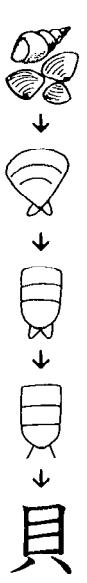
▽花（はな）（花がさくこと。「花が開く」といういみ）

▽花（はな）（花がさくこと。「花が開く」といういみ）

熱語例

貝

一年
オ
ン
カ
ン
かい



成り立ち

"かい"のかたちをあらわした字で、"かい"といふ
とばをあらわした字です。

むかし、中国では、"貝"が"貴重"（めずらしくて、ひ
じょうにたいせつなこと。）でしたから、"財産"（さいさん
おかね）（貨幣）（かへい）のかわりにつかわれました。それで、"貴"
"財" "貨"という字には、"貝"がつかわれているのです。

〔貝の音は、漢音がバイ、吳音がマイ。"賣" "買"にこ
れが音符となつてゐるくらいで、単独にはほとんど見ら
れない。〕

熱語例

▽貝殻（かいがら）（貝のみをおおつてある殻）

▽貝塚（かいづか）（大むかしの人がたべた貝の殻が、つもつてでき
た塚。地中からの貝の化石がでてきます。たいせつな
遺跡です。）

▽真珠貝（ましまぎ）（真珠をやどしている貝）